



NO /

June / 1963

九かいめのおたんじょうびおめでとう

たいちょう すぎはらたとし

れいなんざかにあるとうきょうだい四だんに、ねんしょうたい(カブたい)が、うまれてから九ねんたちました。九つのおたんじょうびをむかえるとカブは、「しか」になりますね。いま四たいで「しか」のカブは、くみちょうでがんばっていますね。九ねんまえにカブだったひとたちは、せいねんたい(ローパー)のたいいんで、しどうしゃになっています。

としのたつのははやいですね。しかし、九ねんのあいだにはいろいろなことがありました。たのしいことよりも、くるしいことのほうがたくさんありました。けれども、しどうしゃやカブのひとたち、おとうさん、おかあさんたちが、たすけあってきょうまでやってきました。そして四たいは、よいたいであるといわれてきました。よいたいをつくることもむずかしいですが、よいたいとしてつづけていくことは、もっとむずかしいことです。どうしたらよいとおもいますか、そう、みんながよいカブになることです。

よいカブになるって、どんなことでしょう。たいちょうは、かみさまによるこばれることもなることだとおもいます。どんなこともだったらかみさまはよろこばれるでしょうか。

せいしょのなかでかみさまは、「これらのもっとも小さいもののひとりにしたのは、すなわち、わたしにしたのである」とおしえられ、どんな小さいことでも、ほかのひとりにしたことは、かみさまにしたのであるといって小さいことをしたひとをほめられ、小さいことでもしなかったひとをしかられたおはなしです。

小さいことでもひとのためにすることは、むずかしいですね。ひとがよろこぶことは、かみさまもよろこんでくださるので、おたがいにすすんでやってゆきましょう。

カブのひとり、びとりがこのことをやってゆくことがきつとこの四たいを、りっぱにしてゆくと、たいちょうは、しんじています。

おたんじょうび、ほんとうにおめでとう、これからも、がんばってやってゆきましょう。

『カブにはいって』

1組 うさぎ 小達 和男

「カブスカウトにかり入隊出来ますから」という手紙をもらったとき、ほくはうれしくてたまらなかった。前に友達からきいていたカブ隊のさだめをいっしょうけんめい口の中で、くりかえしいながらオ四団の門を入りました。入ってまもなく全團カブラリーがあり、それにさんかしてから上野動物園でごみひろいをしました。そのとき動物園をいくらかでも、きれいにできてとてもうれしかった。四隊が集まったときネットカーフリングをいただき、うれしくてたまらなかった。ほくが一組に入ってまもなく、まなずるみさきにいきました。海のあさいところであそんだり、ちがさきでじびきあみを見たり、小松君と、はまで、ていほう作りをして波をかぶってしまい、スポンをびしょぬれにできて、バスの中できもちがわるかった。けれども、とてもたのしい1日をすごしました。今まで一番たのしかったゲームは、ほうしとり、めっちゃぶつけ、しっほとり、ねことねずみ、かおもしろかった。ほくはカブスカウトに入隊したからには今まで、おさない子を、あまりいたわらなかったけれど、カブ隊のさだめの中にあるように、おさない子をよくいたわり、おさないさんの手つだいを、すなおにきき、からだの弱い人をいたわって、隊長、デンマザー、デンチーフのいうことをよくきいて、カブスカウトの一人としてはずかしくない子になりたいとおもいます。

◎ 新入隊者紹介

1組 沢 春生 永田町小学校四年	3組 清滝信宏 青南小学校二年	
小達和男 麻布小学校三年	4組 守戸 修 永田小学校三年	
五十嵐哲 青南小学校二年	平岡和光 青南小学校二年	
杉田英彰 明治小学校二年	渡辺明夫 永田町小学校二年	
2組 遠藤斗紀雄 永川小学校四年	5組 大木 勉 永田町小学校四年	
盛田昌夫 青南小学校三年	飯泉真行 麻布小学校三年	
高橋徹次 二年	手塚 真 青山小学校二年	
3組 遠藤友紀雄 永川小学校三年	福岡文裕 青山小学校二年	
佐藤一英 二年	以上 17名	
1組 川田仁子	2組 須田美彌子	3組 御堀英子
4組 坂井静枝	5組 石川二三子	
月の輪1組 今井 栄	月の輪2組 宇田川とし子	以上 7名

新団委員紹介 年少隊選出

人物往来

○ 副長補に古矢さん

加藤，日下部副長補の後任として古矢敏一さんが任命される。

古矢さんは，才四団年少隊（カブ）出身で才3回生です。5組の組長として活躍し，東京連盟主催の才1回合同舎営（日光）に隊長と共に参加したこともあります。年少，少年，年長隊を経て現在青年隊の隊員です。よろしく。

○ 隊付に齊藤，戸田さん

2年間世話になった関口隊付の後任に齊藤さん（慶応高校3年），戸田健次郎さん（立正高校2年）が任命される。2人とも年長隊の隊員です。おもにくま（月の輪）のお世話をします。よろしく。

○ 萩原デンマザー転居

2組のデンマザー萩原さんは左記に転居されました。

世田谷区赤堤2ノ599 (321-2654)

○ 盛田君1年間米国へ

新入隊の盛田昌夫君（2組）は，お父様のお仕事の関係から来年8月まで米国に。6月1日の入隊式後の午後11時羽田を出発します。日本のカブとしてがんばってください。

◇ 隊長にウッドバッヂ伝達 ◇

- 昨年夏，那須野営場で行われた日本ギルウェル，カブコースを終了された杉原隊長に5月12日の日本連盟総会でウッドバッヂが授与された。

お知らせ

- 集会日は，すべて土曜日になりました。日曜日に行くときは，連絡いたします。
- 会費納入日は，才1土曜日とし，忘れたときは，次月の才1土曜日に納入していただきます。
- 九周年記念式典 祝会について

年少隊が東京才四団に誕生してから九年，これを感謝，お祝いして団関係者，地区のお友達をお招きして下記の通り開かれる

記

日 時 6月1日 (出) 午後4時～7時
会 場 霊南坂教会礼拝堂 階下講堂 校庭
プログラム 才1部 式典 入隊式 表彰式
才2部 模擬店（組各による）
才3部 劇と歌の発表（組各による）

◆ 募 集 この機関紙のなまえを。 6月15日までに知らせて下さい。◆

年少隊指導者講習会

6月12日～16日まで目黒の中目黒小学校で開かれます。どなたでも参加できますから御父兄もふるって受講して下さい。土曜日は午後3時～9時、日曜日は午前8時～午後5時、平日は午後6時～9時までです。全期間受講された方には、指導者としての終了証が授与されます。

キャンプ

夏季舎営（キャンプ）は、7月21日～24日まで3泊4日で富士西湖ユースホステルに内定しました。

カブの思い出

副長補 古矢 紘 一

僕がカブスカウトにはいったのは、たしか小学校3年生の終り頃でした。その頃はまだカブスカウトは、正式に発足していないので、もちろん制服もカブブックもありません。

僕が覚えているかぎりでは、カブにはいって最初の集会は、教会の塔で飯田さん（少年隊長）に国旗の意義と様子を教えてもらいました。思い出のオーは、何んといってもボーイスカウト（少年隊）のキャンプを見学したことです。各班にいれてもらい、はじめてテントにねたり、飯盒でたいご飯を食べたことは自分自身とでもうれしく今でも忘れません。

次は、志水隊長（初代隊長）に木と木を摺り合わせて火をおこす方法を教わったことでした。志水さんの思い出は、とてもやさしく、歌がうまかったように覚えています。

志水さんが北海道に行かれ、隊長が杉原さんにかわりました。もうこの頃には制服も、カブブックもでき、カブスカウトも充実してきました。そして初めて五日市にカブのキャンプを行いました。

そのほかには、はじめて日本テレビに出演したこと、狼と3匹の子豚の劇をやって、僕が小豚のおかあさんになってスカートをはいてはずかしかったことを覚えています。また、日光へ杉原隊長、大和デンマザー、富山君、福井君、大和君の6人ではじめてのカブ合同キャンプに参加したことなど、まだまだ楽しかったカブの思い出が、たくさんあります。

僕のカブのときは、今のように物がなく、遊ぶ道具も少いわりに集会はおもしろく、かなり道徳的なことまで教わりました。例えば目上の人に対しての礼儀だとか、電車やバスの中で、おじいさんや、おばあさん、年下の子などに席をゆずってあげるなど、真のスカウト精神をいろいろ教えられました。このことは、今になって考えると、小さいうちからこのようなことを教えてもらったことは、大変ありがたいと感謝しています。

これからはカブの人達と楽しく一緒にやってゆきたいと思います。

九周年記念式典 祝会

と き 6月1日（土） 午後4時～7時

と ころ 霊南坂教会

プログラム○式典 入隊式 表彰 矢章授与

○模擬店 五目ずし おでん ホットドック あんみつ アイスクリーム

○劇の公表